

外部評価の実施方法等について

1 外部評価の目的

本市の行政運営が、効果的で効率的に進めることができるよう、市の裁量のある事業を中心に実施した事務事業評価に基づき、

- ・長期間成果が上がっていない事業
- ・目標が相当程度達成している事業
- ・市民ニーズの変動にもかかわらず見直しがなされていない事業等

について、効率化、整理統合等といった行政改革の視点での事業の在り方について外部評価を行い、その意見・提案を今後の取り組みに繋げていくことを目的とします。

2 日程

開催回	開催日時	内 容
第2回 審議会	6月25日(火) 14:00~16:00	<p>事務事業評価に関する外部評価</p> <p>※ [] の事業は、行政評価部会（再評価）において部局評価を変更する必要があると考えている事業</p> <p>1 地域福祉関係 1事業（地域包括ケア推進課） (1) 地域たすけあい事業補助金</p> <p>2 温暖化防止関係 2事業（環境保全温暖化対策課） (1) 地球温暖化防止活動推進センター補助金 (2) ながの環境パートナーシップ会議負担金</p> <p>3 農業振興関係 2事業（農業政策課） (1) 地産地消推進 (2) 長野市農業祭負担金</p> <p>4 自主防災関係 1事業（警防課） (1) 自主防災組織強化・防災資機材等購入費補助金</p>
第3回 審議会	6月27日(木) 9:00~11:00	<p>5 地域活動関係 1事業（地域活動支援課） (1) 市民活動育成事業</p> <p>6 公共交通関係 1事業（交通政策課） (1) 長野市公共交通活性化・再生協議会負担金</p> <p>7 商工振興関係 6事業（商工労働課） (1) 商店街環境整備補助金 (2) 商工団体育成補助金 (3) 中心市街地活性化事業補助金 (4) 地域伝統産業支援事業 (5) イベント補助金 (6) 商店街活性化事業補助金</p> <p>8 学校教育の環境整備関係 2事業（学校教育課） (1) 地域発 活力ある学校づくり推進事業 (2) 小学校新教育機器整備</p>

3 外部評価対象事業

行政改革推進審議会委員のアンケートを踏まえ、可能な限り多くの事業を対象とすることを前提に、正副会長会（6月11日開催）で協議の上、関連事業をまとめてヒアリングできるよう16事業を選定。

4 実施方法

各事業について、「平成31年度事務事業評価シート（評価対象：平成30年度）」に基づき、担当から事業の要点を説明（複数の事業がある場合は、代表的な事業を中心に説明）するとともに委員からの事前質問等への回答を実施。その後、今後の方向性を中心に委員からご意見・ご提案を伺います。

5 評価結果

- ・ 通常の審議会の会議録と同様に、市ホームページにて公表
- ・ いただいたご意見・ご提案は、予算編成や事業の見直しに活用

6 外部評価における論点及び委員からの事前質問・意見等（外部評価順）

※No.は、令和元年5月27日開催の長野市行政改革推進審議会 資料2における左端の整理番号

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
58	2-3-2 (認め合い、 支え合い、活 かし合う地域 社会の実現)	地域たすけあい事 業補助金	保健福祉 部 地域包括 ケア推進 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 財源としている基金枯渇までの事業実施方針及び枯渇後の事業展開の方向性を検討する必要がある（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 車両はどの地域で何台あるのか。 ○ 住民の助け合いの精神を助長したいのか、利用者の利便性を図りたいのか。 ○ 利用者の利便性を図るのであれば、市街地であれば、福祉車両を持つよりもタクシーを使って補助を出す方が有用。 ○ 家事援助についてはどの程度利用があるのか。 ○ 基金の枯渇が見えている中で、今後どのように補助していくのか聞きたい。 ○ 福祉自動車に対する補助は、地元要望に基づくのみで漫然と行っている印象を受ける。 ○ 一定の補助ルールを定めて対応すべきではないか。
79	3-1-1 (低炭素社会 の実現)	地球温暖化防止活 動推進センター補 助金	環境部 環境保全 温暖化対 策課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成22年に設置したセンターの活動に関する成果検証の必要がある。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないかと（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 対象経費の補助率100%にも関わらず、毎年850万円ちょうどの支出というのは、どのような報告を受けて補助金を支給しているのか（経費の補助であれば、毎年金額が変動するし、ちょうどの数字になるはずがない。また、長野県と同じセンターを利用しているが、どのような費用負担の報告を受けているのか）。 ○ 同じセンターを長野県でも運営しているようだが、長野市がセンターの運営に市の財源で補助を行う理由は何か。 ○ ホームページの更新が止まっているが、実際に出前講座でどこへどれくらい行って何人くらいの人に参加しているのか。 ○ 参加者・受講者数以外のフィードバックはどのようなものを考えているのか。 ○ 地球温暖化防止活動支援センターの活動の中に、ながの環境パートナーシップ会議の役割を組み込み、活動していくことはできないのか。 ○ 交付税算出の対象事業となっているか。

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
92	3-2-1 (豊かな自然 環境の保全)	ながの環境パート ナーシップ会議負 担金	環境部 環境保全 温暖化対 策課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織創設から10年以上が経過しており、活動に関する成果検証の必要がある。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で支出を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 負担金を拠出する団体が増加傾向にあるならば、市の支援は終了してもいいのではないか。 ○ 地球温暖化防止活動支援センターの活動の中に、ながの環境パートナーシップ会議の役割を組込み、活動していくことはできないのか。
196	6-2-2 (地域の特性 を活かした生 産振興と販売 力強化の促 進)	地産地消推進	農林部 農業政策 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業創設から10年以上が経過しており、事業に関する効果検証の必要がある。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で事業を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「長野市農業祭負担金」を含め、農業振興についての予算が全体的にどれくらいあるのか、それぞれが連動しているのか、どのような役割を果てしているのか知りたい。 ○ この事業を個別に実施する必要性は何か。 ○ 予算170万円程度ではパンフレットを作成する程度しかできないのではないか。「長野市農業祭負担金」と合わせてPRを考えるべきではないか。
197	6-2-2 (地域の特性 を活かした生 産振興と販売 力強化の促 進)	長野市農業祭負担 金	農林部 農業政策 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業効果の検証し、他のイベントとの統合の検討が必要である。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で支出を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「地産地消推進」を含め、農業振興についての予算が全体的にどれくらいあるのか、それぞれが連動しているのか。どのような役割を果てしているか。 ○ ホストタウンプログラム事業と農業祭との関連性はどうか。 ○ 負担金を支出する実行委員会はどのようにして決まるのか。 ○ なぜ今年度はデンマークの食文化等発信事業を行う委員会へ負担金を払うことになったのか。オリンピック関連事業と地産地消、農業の振興の接点が不明である。

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
97	4-1-1 (防災・減災 対策の推進)	自主防災組織強化 防災資機材等購入 費補助金	消防局 警防課	<p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どのような研修をしているのか。 ○ 自主防災組織のあり方についての検討はされているのか。
25	1-1-2 (市民による まちづくり活 動への支援)	市民活動育成事業	地域・市 民生活部 地域活動 支援課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業開始から10年以上が経過し、市民協働サポートセンターの活動を含め事業検証の必要がある。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で事業を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的には、運営するNPO法人への拠出金か。どのような契約内容の委託契約か。NPO法人への委託料以外の支出はあるのか。 ○ 何をもって団体や活動が自立しつつあるのか。自立が進んでいるなら、NPO団体等も増加傾向にあるので、お互いの自助で進めていくべき。市の支援を減らしていくべき。 ○ どういった相談があり、どのような取組が「住民主体のまちづくり」につながっているのか。 ○ 市民協働サポートセンター委託事業以外に協働の指針に示されている事業の進捗状況は。 ○ 具体的な活動内容とその成果。
240	7-2-1 (地域のまち づくりと一体 となった公共 交通の構築)	長野市公共交通活 性化・再生協議会 負担金	都市整備 部 交通政策 課	<p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要かつ有効な事業と考えるが、システムの維持に多大なコストがかかっており、今後もシステム更改の度に本市の負担が増加することが考えられる。長野県の公共交通活性化協議会の動向も見極めながら、対象地域の拡大を図っていくのか、他のシステムの共同利用に乗り換えるのか検討が必要と考える。

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
208	6-3-1 (商工業の強化と環境整備の促進)	商店街環境整備補助金	商工観光部 商工労働課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会情勢の変化を踏まえ、補助メニューの見直しや支援方法の検討が必要である。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の活性化の事業がいくつも上がっているが、それぞれについて検討するのではなく、全体像として把握したい。 ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 商店街に対する補助金は、まとめてみたらどうか。
211	6-3-1 (商工業の強化と環境整備の促進)	商工団体育成補助金	商工観光部 商工労働課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交付基準値と用途の明確化が必要である。 ○ 平成 28 年度の包括外部監査における意見にもあるとおり、可能な範囲で事業費補助への転換の検討が必要である。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の活性化の事業がいくつも上がっているが、それぞれについて検討するのではなく、全体像として把握したい。 ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 商店街関係について、各事業の位置づけや関連性、総合的な評価、今後の方向性などについて説明して欲しい。 ○ 県において商工事業者数による補助に変更されていることから、市単独補助についても、考え方を整理する必要があるのではないか。 ○ 補助金の積算根拠を県と同様に法人数にしたらどうか。

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
212	6-3-2 (地域の特性 が光る商工業 の推進)	中心市街地活性化 事業補助金	商工観光 部 商工労働 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会情勢の変化を踏まえ、支援方法の検討が必要である。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の活性化の事業がいくつも上がっているが、それぞれについて検討するのではなく、全体像として把握したい。 ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 商店街関係について、各事業の位置づけや関連性、総合的な評価、今後の方向性などについて説明して欲しい。 ○ 商業地域だけでなく、都市計画をどのように進めていくかではないか。新興商業地に比べれば周辺地域の過疎が進み、駐車しにくいなど交通の便が悪い中心地で商業の活性化をどのように図るかの総合的な政策が必要である（道路の整備・公共交通機関の利便性向上、無道路地や空き家の整備、新規造成住宅開発の抑制など）。 ○ まちなかパーキングの利用件数が増加したとしても、どの駐車場の利用が多いか、どの店舗を利用した人から回収したパーキングチケットなのか把握できているのか。一定の事業者に偏っているならば、本当に商店街の賑わい・活性化となっているか疑問である。
215	6-3-2 (地域の特性 が光る商工業 の推進)	地域伝統産業支援 事業	商工観光 部 商工労働 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業成果を確認するとともに、終期到来時（令和3年度）に自立できるように支援を行っていく必要がある。また、終期到来後の市の関与の在り方の検討が必要である。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 活動の成果を、長期的には伝統産業に従事する人員で測るべきではないか。（短期的にはイベントや講習会でPRを行うことが重要だが。）

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
218	6-3-3 (新たな活力 につながる産 業の創出)	イベント補助金	商工観光 部 商工労働 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会情勢の変化を踏まえ、補助メニューの見直しや市職員のイベント等への関与の在り方を含め、支援方法の検討が必要である。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の活性化の事業がいくつも上がっているが、それぞれについて検討するのではなく、全体像として把握したい。 ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 商店街関係について、各事業の位置づけや関連性、総合的な評価、今後の方向性などについて説明して欲しい。
219	6-3-3 (新たな活力 につながる産 業の創出)	商店街活性化事業 補助金	商工観光 部 商工労働 課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会情勢の変化を踏まえ、補助メニューの見直しや支援方法の検討が必要である。 ○ 市の負担を見直す・事業を整理する等、市の関与の在り方を見直す必要があるのではないか（これまでどおりのやり方で補助を継続していいのか）。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街の活性化の事業がいくつも上がっているが、それぞれについて検討するのではなく、全体像として把握したい。 ○ 事業No.208、211、212、215、218、219 は全て、6-3（特色を活かした商工業の振興）の施策に関する事務事業であるので、この施策そのものの成果を明かにし、現時点でどのような評価をしており、今後どのようにこれらの事業を活用して、成果を達成しているのかを伺いたい。 ○ 商店街関係について、各事業の位置づけや関連性、総合的な評価、今後の方向性などについて説明して欲しい。 ○ 商店街に対する補助金は、まとめてみたらどうか。

No.	総合計画分野 (施策)	事業名称	所属	外部評価における論点 及び 事前意見・質問（説明を求めたい事項）
113	5-1-1 (乳幼児期から高等教育までの教育の充実)	地域発 活力ある学校づくり推進事業	教育委員会 学校教育課	<p>【事務局による論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連携推進ディレクター活動に関する成果検証の必要がある。 <p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連携推進ディレクター業務の成果を知りたい。 ○ 活力ある学校づくりの地域への啓蒙方法と連携推進ディレクターの役割はどのようになっているか。 ○ 成果・効果としている「少子化に対応した子どもにとって望ましい教育環境の在り方の審議結果について説明した地区数（32 地区）及び小学校数（54 校）」の目標（86 箇所）と実績（31 箇所）の乖離の差が大きすぎるのは何故か。 ○ 連携推進ディレクターの活動実績が良く分からない。
114	5-1-1 (乳幼児期から高等教育までの教育の充実)	小学校新教育機器整備	教育委員会 学校教育課	<p>【委員からの事前質問・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要性は認めるが、必要以上な高スペック・高機能の機器を導入しているのではないかとと思われる。指導する教職員のレベル、目標とする児童の到達レベルを勘案した適切な機器の導入指針が必要ではないか。